

### 新しい農業委員のみなさん



会長 とりうみ 鳥海 均さん (中之名)



会長職務代理者 遠藤 恵さん (延沢)



内藤 和雄さん (岡野)



遠藤 正史さん (金井島)



(金井島)



遠藤 いすずさん 鳥海 由美子さん (中之名)



露木 勇夫さん



幸男さん 永田 (宮台)



辻村 進さん



齊藤 敏規さん (吉田島)



坪井 幸晴さん

(牛島)

小林 紀夫さん (吉田島)

※()内は自治会ではなく住所。

# 農業委員さんって なにをしているの? みんな知ってる? 開成町農業委員のおしごと

### 優良農地の確保と有効利用

農地法などに基づく農地賃借権設定、所有権移転の 権利移動の許可などを月1回開催される総会で審議 しています。

#### 農地パトロール

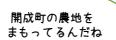
農業の担い手への農地の集積・集約化、また、遊休 農地の発生防止と解消のために農地の見回り活動を 行っています。

### 地域の課題解決

「農業の担い手の高齢化や人手不足などにより、農地 を所有していても管理するのが難しい。」といった農 地の相談を受け付けています。

#### 米栽培体験学習塾

農業への関心や理解を深めてもらうために、小学生 とその保護者を対象とした田植えや稲刈りの体験活 動を20年以上行っています。





# 開成町の茶畑は今!



初夏、あじさいの里を歩くと、色とりどりのあじさいと田植 えが済んだばかりの田んぼ、そして広々とした茶畑が目に入 ります。以前この茶畑を取材したのは2012年。10年経って あの茶畑はどうなっているのか?取材してきました!

⑧ 企画政策課 ☎84-0312



## お米とお茶を手掛ける。 だから米茶

田園地帯の茶畑は、山間地の茶畑が多い神奈川県で は珍しい存在。

前回の取材では、元々水田だったところを茶畑に転 換し、乗用摘採機などを使用する平地ならではのお 茶作りを始めた「米茶 (マイティ) 開成営農組合」 の4人の農家の皆さんの活動を取材しました。



広報かいせい 平成24年



### 実は転機を迎えていた!

10年ぶりの取材でお話を伺ったのは、井上哲さん。 マイティのメンバーである、井上満さんの親族です。 「マイティがお茶作りを始めて 10 年以上が経ち、 メンバーは皆 80 歳を超え、次の展開を模索する 時期に差し掛かっています」と井上さん。農業人口 の高齢化はマイティにとっても例外ではなく、昨今 はライフスタイルの変化からお茶の消費も減少して いるそうです。



いのうえ さとし 井上 哲さん ▶

# 若い世代が立ち上がった!

そこで、井上さんは「地元のお茶としてもっと地元 の方に飲んでいただきたい」とオリジナルブランド の立ち上げを決意! その名も「快晴茶」。"さえみ どり"という最高品種のお茶を多く栽培しているマ イティならでは、開成町ならではのお茶を製造し、 今シーズンから売り出すことにしたのだそうです。

これからは茶畑オーナー制度やお米の分野でも酒米 や米粉へのチャレンジをしていくそう。

若い世代に引き継がれ、新しい取組みを始めた マイティ。これからの展開が楽しみです!



◀摘み取り の様子



マイティ開成 HP▼



#### 取材後記

今まさに新茶の季節! 開成町産のお茶 100%の「快晴茶」。どんなお茶なの か?井上さんのお話を聞いてとても気 になりました。開成町の美味しい水で 淹れたら最高でしょうね!

まちづくり情報特派員 石崎

広報かいせい 2022.6.1